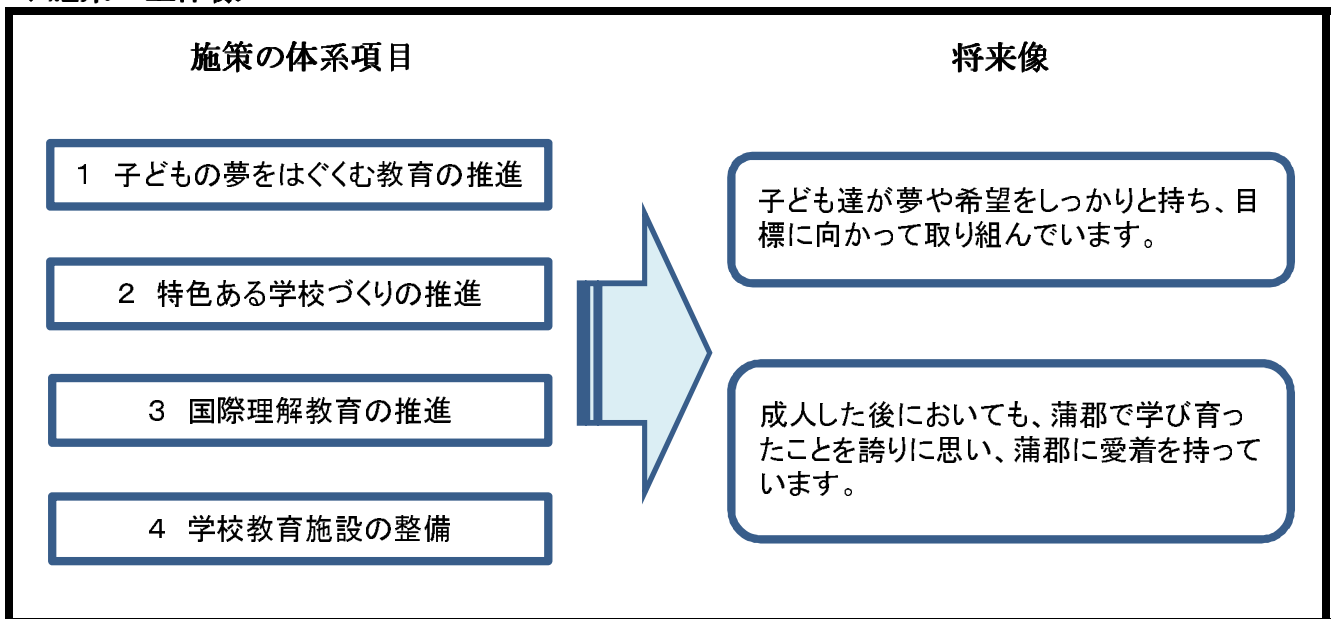


施策評価シート (平成29年度評価実施)	担当 部課名	教育委員会 学校教育課	関連 部課名	学校給食課 庶務課 生涯学習課 企画政策課
---------------------------------------	-------------------------	----------------	-------------------------	--------------------------------

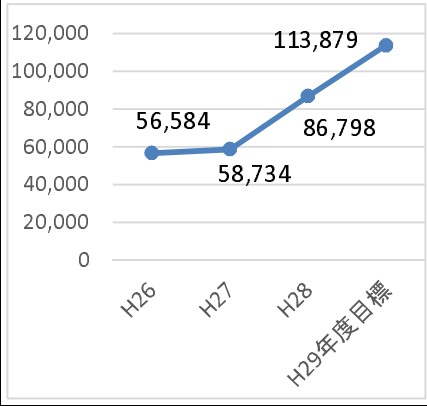
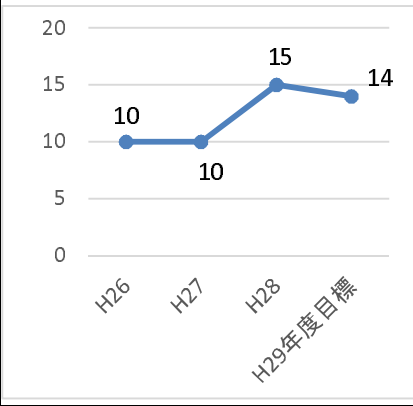
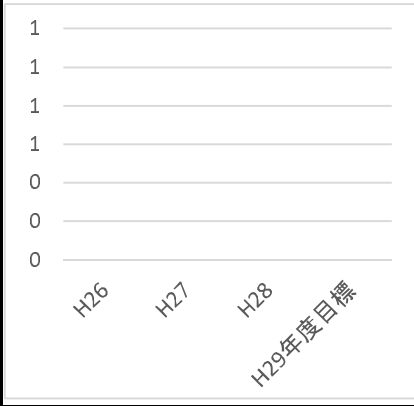
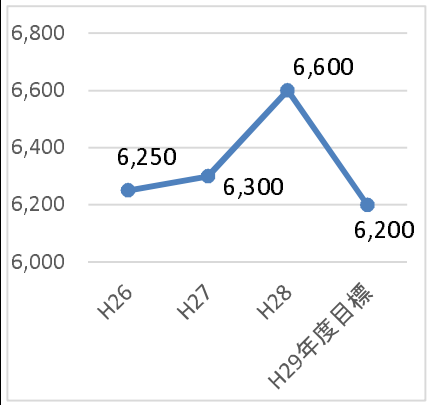
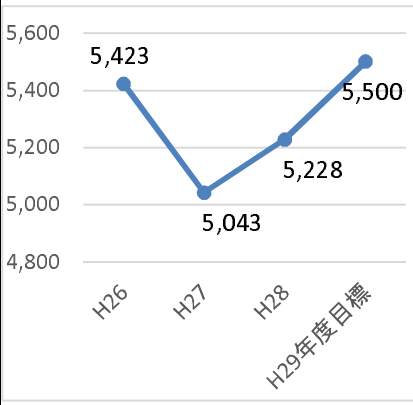
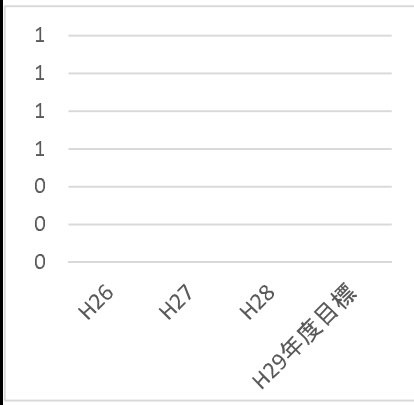
◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

施策名	学校教育
基本目標	こころ豊かに夢をはぐくむまちづくり【教育・文化】
施策の説明	夢や希望を持ってたくましく生きる子どもたちを育むために、安全・安心で質の高い教育環境の整備、国際化や高度情報化などにも対応したきめ細かい学校教育、家庭や地域、ボランティアとの連携による地域性を活かした特色ある学校づくりなどの取組を推進します。

◆施策の全体像



◆主要事業に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

事業名		少人数学級対応事業	
1	少人数学級対応事業(千円)	市費負担教員(人)	—
			
	担当者評価		
<p>・35人以下学級については、国や県の事業の展開とあわせ、すべての学年で実施することができている。 継続して実施していくことが必要である。</p>			
事業名		小中学校海外派遣事業	
2	小学校海外派遣事業費(千円)	中学校海外派遣事業費(千円)	—
			
	担当者評価		
<p>・海外を含めた広い視点で物事を考えること、多様な価値観の存在を知ることなど海外派遣事業は派遣児童生徒のみならず、その周辺の児童生徒へもよい影響を与えることができる有意義な事業である。</p>			

事業名		プール改修事業		
小学校プール改修事業費(千円)		中学校プール改修事業費(千円)		小中学校プール改修事業費(千円)
3	<p>The figure consists of three line graphs. The first graph shows elementary school costs: H26 (37,275), H27 (11,267), H28 (18,463), and H29 target (0). The second graph shows middle school costs: H26 (25,060), H27 (0), H28 (0), and H29 target (18,000). The third graph shows combined elementary and middle school costs: H26 (62,335), H27 (11,267), H28 (18,463), and H29 target (18,000).</p>			
	担当者評価			
	<p>学校施設全体の老朽化に伴い、プールにおいても計画的に改修をしていく必要がある。近年は小学校のプール槽を中心に改修しH28年度で完了したため、今後は中学校のプール槽の改修を順次実施していきたい。</p>			

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

指標の推移		指標の説明(設定理由)										
1	<p>児童生徒1人当たり事業費(千円)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>事業費(千円)</th></tr> <tr><td>H26</td><td>28</td></tr> <tr><td>H27</td><td>30</td></tr> <tr><td>H28</td><td>37</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>41</td></tr> </table>	年度	事業費(千円)	H26	28	H27	30	H28	37	H32年度目標	41	<p>児童生徒ひとりひとりに十分な教育を実施しているか、きめ細やかな学習指導や生徒指導を展開しているかを示すための指標のひとつ</p>
	年度	事業費(千円)										
H26	28											
H27	30											
H28	37											
H32年度目標	41											
指標の分析	<p>児童生徒1人にかかる費用は年々増加している。これは、35人以下学級の実施、語学補助員、特別支援補助員の配置など市独自の事業も多く実施していることのほか、現職研修事業、実技講習会開催費補助などを行い教員の能力向上を図っている。また、学校保険事業を実施し、環境整備にも力を注いでいるためである。</p>											
指標の推移		指標の説明(設定理由)										
2	<p>小中学校プール槽改修実施率(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実施率(%)</th></tr> <tr><td>H26</td><td>60</td></tr> <tr><td>H27</td><td>70</td></tr> <tr><td>H28</td><td>85</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>100</td></tr> </table>	年度	実施率(%)	H26	60	H27	70	H28	85	H32年度目標	100	<p>学校施設の老朽化対策については、特に児童・生徒の安全面を優先して順次実施している。その中でもプール槽の改修については、施設の特性から安全対策の優先度が高いと考え計画的に改修を実施している。</p>
	年度	実施率(%)										
H26	60											
H27	70											
H28	85											
H32年度目標	100											
指標の分析	<p>毎年計画的に改修を進めているため、年々実施率は増加している。中でも小学校の施設を優先的に改修し平成28年度で完了した。残りは中学校3校が未実施のため、引き続き計画的に実施していきたい。</p>											

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等
<p>把握していない</p>

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	少人数学級対応事業	児童生徒ひとりひとりに十分な教育を実施するための施策のひとつとして35人以下学級を実施しているが、不登校の児童生徒へのサポート、増加する外国籍児童生徒への対応などの事業も併せて行う必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりを大切にしたいきめ細やかな指導ができるよう、30人以下学級の実施など更なる事業の充実を図る。 ・不登校対策事業、外国人児童生徒教育推進事業など複合的に行っていく。
2	小中学校海外派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> ・国際化の進展に伴い、学校における国際理解教育が重要視され、日本と外国との係わりや文化・習慣の違いなどの学習が必要となってきている。 ・平成32年度の次期学習指導要領改訂への対応など、新たな課題に向けた取り組みが必要となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多額の経費が必要な事業であるが、有意義な事業であるため継続して実施したい。
3	プール改修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・プール改修については、これまでも計画的に実施してきてプール槽の改修は残り3校となっているが、ろ過機の更新やプールサイド等周辺施設の老朽化対策についても、計画的に更新・改修していく必要がある。 	<p>【長期的視野に立った施策展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の大規模な改修については、公共施設の見直しを視野に入れて進めていく予定である。 <p>【短期的に考えられる施策の展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営に支障が出ないよう、当面の安全確保やメンテナンスについて必要な修繕や工事を行う。
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	A: 現在の取り組みを継続する。
課長評価	<p>【少人数学級対応事業】 蒲郡市の先進的な取組で有り、他自治体が模範にしている施策である。蒲郡としては30人以下学級実現の可能性を探っていきたい。</p> <p>【小中学校海外派遣事業】 小学校英語の平成30年度先行実施に向けて基盤整備を計画的に事業化している。小中学生の海外派遣も本事業の大きな推進役として位置付いている。計画に従い、推進していく。</p> <p>【プール改修事業】 子供達の安全確保、施設の維持管理上、引き続き取り組んでいくべき事業である。</p>

施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>学校教育については、少人数学級の完全実施、不登校児童生徒への対策、外国人児童生徒の教育推進、特別支援の充実などを図っており、子どもたち一人ひとりにきめの細かな教育、指導が概ね図れている。その一方で、平成32年度の次期学習指導要領改訂への対応など、新たな課題に向けた取り組みが必要となっている。</p> <p>学校施設については、校舎の耐震化は完了し、避難所としても使用する体育館の天井撤去は平成27年度に完了し、設備機器の落下防止は、平成28年度に完了している。老朽化した校舎、プール、体育館及びトイレの改修等についても公共施設マネジメントの実施計画に基づき対応していく必要があり、「個別施設毎の長寿命化計画(個別施設計画)」を早急に策定しなければならない。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く事業費(千円)	人件費(参考)(千円)	人工	評価(担当者)	事業の種類別	新規事業	達成状況	市長マニフェスト	実施計画
5-1	企画政策課	29	総合教育会議事業	0	2,781	0.40	A	カ	エ	A	3	×
5-1	庶務課	485	小中学校建設事業	60,220	7,836	1.00	B	エ	オ	B	3	○
5-1	学校教育課	488	学校部活動支援事業	5,835	3,123	0.40	A	オ	オ	A	—	○
5-1	学校教育課	489	現職研修事業	1,312	3,966	0.50	A	オ	オ	A	—	×
5-1	学校教育課	490	学習指導支援事業	38,718	13,373	1.70	A	ア	オ	A	—	×
5-1	学校教育課	491	学校諸活動支援事業	5,558	4,810	0.60	A	カ	オ	A	—	×
5-1	学校教育課	492	生活指導対策事業	744	5,760	0.70	A	オ	オ	A	—	×
5-1	学校教育課	493	外国語教育推進事業	17	12,411	3.60	A	カ	オ	A	—	×
5-1	学校教育課	494	外国人児童生徒教育推進事業	5,019	4,810	0.60	B	カ	オ	C	—	×
5-1	学校教育課	495	教育相談事業	6,571	10,721	2.70	A	カ	オ	B	—	×
5-1	学校教育課	496	就学事務事業	1,048	4,432	0.50	A	ア	オ	A	—	×
5-1	学校教育課	497	特別支援教育推進事業	23,005	7,935	1.70	A	カ	オ	A	—	○
5-1	学校教育課	498	私学振興事業	3,439	2,890	0.50	A	オ	オ	A	—	○
5-1	学校教育課	499	教育文化スポーツ振興事業	23,255	3,123	0.40	B	カ	オ	B	—	○
5-1	学校教育課	500	学校安全・学校保健事業	15,885	3,249	0.50	A	ア	オ	A	—	×
5-1	学校教育課	501	少人数学級対応事業	348	78,126	15.60	A	カ	オ	A	3	○
5-1	学校給食課	502	給食配送事業	61,197	897	0.10	B	ア	オ	B	—	×
5-1	学校給食課	503	学校給食運営事業	352,388	20,819	4.15	B	ア	オ	B	—	×
5-1	学校給食課	504	給食施設維持管理事業	90,238	3,430	0.65	B	ウ	オ	B	—	×
5-1	学校給食課	505	学校給食調理業務等委託事業	167,019	897	0.10	A	カ	オ	B	—	×
5-1	生涯学習課	526	視聴覚教育充実事業	3,543	2,534	1.00	B	カ	オ	B	—	×